



令和8年度天王寺区の主な事業

“住んでよかった”と思える天王寺区をめざして



令和8年度天王寺区予算
9億4,189万円

区長自由経費※1 **3億7,241万円**
区CM自由経費※2 **5億6,948万円**

※1 区長の裁量のもと区役所が実施する経費
※2 区内で実施する局事業について、区長が区シティ・マネージャーとして調整する経費

詳しくはHPIに掲載しています▶



子育て支援

子どもが健やかに育ち、未来に向かって学べる環境づくり

「子育て家庭」への支援を強化します

天王寺区子育て支援室相談事業
及び関連事業 (2,660万円)



【概要】子育てにかかる身近な総合窓口として、情報提供や相談に加え、特に発達にかかる不安や不登校など課題を抱える子どもやその保護者への支援を充実させ、安心して子育てできる環境づくりを進めます。

● **子育て世帯の状況に応じた適切な支援・相談・情報提供**

民間保育施設等との連携や、日々の相談で見てきた子育ての不安や課題への対応として、発達が気になる子どもの保護者を対象とした学習会や交流会、不登校児童への家庭訪問、外国人児童等へのコミュニケーション支援などを実施します。

問 保健福祉課(子育て支援室) ☎ 06-6774-9969

青少年育成

子どもが健やかに育ち、未来に向かって学べる環境づくり

これからの天王寺を担う若い世代を支援する機会を提供します



青少年育成事業 (173万円)

【概要】子どもが自身の将来像を描き、自立した社会の一員として生きていくための能力等を育む機会を提供します。また、区民や各種地域団体等と連携して青少年を対象とする取組みを行い、地域への愛着心を育みます。

● **子どものころから様々な経験ができる機会の提供**

中学生が自主的に企画、運営を行う「天王寺みらいプロジェクト」や小中高生が協力する「ジュニアクラブ」など、様々な経験ができる機会を提供することにより、歴史と文化の薫る地域への愛着心を深め、主体的に未来を切り拓く人材を育成します。

問 市民協働課(教育文化) ☎ 06-6774-9743

情報発信 “伝わる広報”を意識した情報発信

分かりやすくあらゆる世代に区政の情報を提供します

SDGsの理解の促進を意識した
区政情報の発信 (1,954万円)



【概要】区政運営の“見える化”を意識した情報発信強化の一環として、広報紙やホームページ、SNSなどを通じて、迅速に、親しみやすく、かつ分かりやすくあらゆる世代に区政の情報を提供します。

● **SDGsの理解の促進を意識した区政情報の発信事業**

区政情報の発信にSDGsの観点を加え、区民のSDGsに対する理解の促進を図るべく、広報紙の企画編集業務について編集力・企画力のある専門性の高い民間業者と連携して紙面の充実を図り、効果的に情報を広く区民に届けます。

問 事業戦略室 ☎ 06-6774-9683

防災力

地域の力を結集した「防災力」向上の取組み

地域の力を結集して「防災力」向上に取り組みます

総合防災対策事業 (388万円)

【概要】大規模災害への備えを強化するため、備蓄物資の充実や地域の活動体制を整備するとともに、地域・マンションの自主防災活動の支援などにより、区民の総合的な防災力の向上を図ります。

● **備蓄物資の充実**

避難所の防災倉庫にLEDソーラーランタンなどを配備し、備蓄物資の充実を図ります。※備蓄物資は避難所用です。皆さまのご家庭でも備えをお願いします。



● **地域・マンションの自主防災活動の支援**

地域で行う避難所開設運営訓練に向けた準備や、マンションの自主防災活動の支援に地域実情を把握するまちづくりセンターが関与するほか、マンション向け防災講座の開催や啓発コンテンツの作成により、自助の備えや共助の体制づくりなど区民の災害対策への意識向上につなげます。

問 市民協働課(安全まちづくり室) ☎ 06-6774-9899

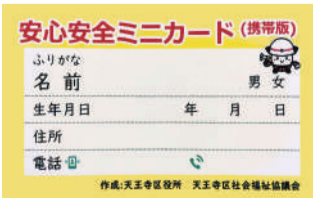
地域福祉

気にかける・つながる・支えあう地域福祉

支援を要する人への見守り体制を強化します

高齢者等見守り支援事業及び関連事業 (2,159万円)

【概要】高齢化の進展と独居高齢者、高齢者のみ世帯の増加に伴い、高齢者食事サービス等の地域の取組みや各種福祉・介護サービスから孤立した高齢者が増えていることから、定期的な訪問等を通じて当該世帯の抱える課題を把握し、必要に応じて医療・介護サービスにつなげるなど、安心して暮らすことができるような「気にかける・つながる・支えあう」地域福祉を推進します。



● **独居高齢者等への見守り支援**

75歳以上で介護サービスを受けていない等の独居高齢者や高齢者のみ世帯について、地域住民を中心としたボランティアが定期的に家庭訪問を行い、医療や介護等の課題の早期発見・対応を図ります。

● **福祉の情報提供と相談対応**

地域コミュニティの希薄化が進む中、地域の高齢者等の孤立化を防ぐため、地域福祉コーディネーターを配置し、福祉の情報提供や地域の住民の方が気軽に相談できる場を地域につくことで見守り体制を強化します。

● **地域における要援護者の見守りネットワーク強化**

避難行動要支援者名簿のうち、同意の得られた要援護者に対して、地域住民などによる平時の見守り活動を実施するとともに、災害時の避難支援への備えの強化を図ります。

問 保健福祉課(福祉サービス) ☎ 06-6774-9857